

令和4年度 コスモス認定こども園 事業報告書

事業総括

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の流行による影響を受けた一年だったが、出来るだけ日常の保育と変わらないように努め、行事などは行うためにはどうすれば良いかという視点を職員全員で試行錯誤しながら行った。

・新型コロナウイルス感染症対策について

厚労省より4年7月29日より、保育所等における濃厚接触者の特定及び行動制限を行わないとの連絡を受け、本園においては、未満児はクラス毎、以上児は3クラス全体での陽性者及び濃厚接触者の人数を知らせることとした。個人情報保護の観点から、人物が特定されないよう配慮しつつ情報開示もし、感染予防に留意したうえで運営にあたってきた。

・本園理念に基づく幼児教育・保育について

『子どもたちに明るい未来を！！』子どもたちが楽しく自信を持ってこれから的人生を歩んでいけるように心と体の基盤作りを行っていく、という理念のもと、日々の活動を行っている。しかしながら、我が国における少子化は確実に加速しており、これまで以上に地域の中で必要とされる施設となるための方策の検討に取り組む所存である。子どもたちの明るい未来という観点で言うと、就学後も豊かな小学校生活を送るため、園での遊びや生活を通し、自ら主体的に関わろうとする気持ちを育んでいきたい。

・安心安全について

園内での事故として4年度は14件発生した。転倒や園児同士との関わりの中で起こることが多かった。歯科や整形外科、形成外科や眼科を受診した。職員も業務に集中しているが一瞬で起こってしまう事故もある。保育に関するいろいろなことが報道される中、本園においても大事な命を預かっているということを職員全員が常に意識し安心安全の担保に努めていきたい。

I 保育所の運営

ア) 利用者状況 ※()内は、1号認定園児数を再掲

クラス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	4	4	5	5	5	6	8	8	8	8	8	8
1歳児	16	17	17	17	17	17	17	17	18	18	18	18
2歳児	19	19	19	19	18	18	18	19	19 (1)	19 (1)	20 (1)	20 (1)
3歳児	13 (7)	14 (7)	13 (6)	14 (6)	14 (6)							
4歳児	27 (15)	26 (15)										
5歳児	29 (12)	29 (12)	29 1(2)	29 (12)	29 (12)	29 (12)	29 (12)	29 (12)	29 (12)	28 (11)	28 (11)	28 (11)
合計	108 (34)	109 (34)	110 (34)	110 (34)	109 (34)	110 (34)	112 (34)	112 (34)	114 (35)	112 (33)	114 (33)	114 (33)

イ) 職員体制

4月1日現在 (計31名)

施設長	1名	保育教諭	10名	栄養士	2名
副園長	1名	常勤保育教諭	3名	調理員	2名
主幹保育教諭	1名	非常勤保育教諭	6名	補助員	1名
指導保育教諭	1名	常勤看護師	1名	子育て支援員	2名

3月31日 (計34名)

施設長	1名	保育教諭	10名	栄養士	2名
副園長	1名	常勤保育教諭	4名 R4.5採用	調理員	2名
主幹保育教諭	1名	非常勤保育教諭	6名	補助員	1名
指導保育教諭	1名	常勤看護師	2名 R4.7採用 R4.9採用	子育て支援員	2名

II 保育の実施状況

令和4年度 活動報告書

ねらい：園行事を通して、地域や異年齢児との交流を図るとともに、多くの方々に認定こども園のことを知って頂く				
行 事	実施日	場 所	参加人数	活 動 内 容
運動参観	R4.5.21	鹿児島ふれあい スポーツランド	園児 69名 保護者 120名	3,4,5歳児がクラス毎にかけっこやお遊戯、バルーン、組体操等を披露する。 @コロナ禍での実施で、人数制限もある中、子ども達は練習の成果を発揮できた
夏祭り				中止
老人ホーム 慰問				出向くことはできなかったが、子ども達からの歌のメッセージとプレゼントを届ける
町内敬老会				中止
親子遠足	R4.10.15	健康の森公園	園児 97名 保護者 160名	ファミリー広場にて、かけっこや親子ふれあい遊びを実施する。 @0,1歳児を考慮した内容をもう少し取り入れれば良かった
校区文化祭				中止
お遊戯会	R4.11.24	川商ホール	園児 115名 保護者 160名	0,1,2歳児の遊戯、3歳児のオペレッタ、4歳児の劇、5歳児のミュージカルを披露する。 @子ども達も練習通り、緊張しながらも楽しんで演技することができた
マラソン 大会	R5.2.18	桜丘西小学校	園児 69名 保護者 120名	マラソン、縄跳び競争のほか、親子競技を実施する @コロナが落ち着いたこともあり、マラソンは保護者の方も一緒に走る姿が見られた。全員が完走し、大きな自信に繋がったように思う
コスモス くらぶ	年 8回	園 内	外部 16世帯	地域の1歳～就学前の親子を対象に、園内開放や製作、触れ合い遊びを楽しむ @コロナの影響もあり、7月からの開始となった。毎回7,8世帯の参加で少なかったが、互いの交流は深められたようだ

ア) 健康管理

- ・内科検診 年2回実施(5月26日 10月27日)
- ・歯科検診 年1回実施(6月7日)
- ・蟻虫、尿検査 年1回実施(4月6,7日)

イ) 食育(給食)

- ・季節の食材に触れる機会を作った
- ・プロジェクト(数、形)の導入
- ・年10回の食育指導を実施
- ・月1回の給食検討会実施
- ・嗜好調査(6月)

ウ) 安全対策

- ・月1回避難訓練を実施

実施日	内 容	消防立ち会 い	実施日	内 容	消防立ち会 い
4月21日	地震	無	10月20日	地震	無
5月27日	火事	有	11月28日	火事	有
6月15日	水害	無	12月15日	地震	無
7月15日	火災	無	1月19日	火事	無
8月25日	地震	無	2月10日	地震	無
9月15日	火事	無	3月13日	火事	無

- ・防犯教室 9月30日

III 職 員

ア) 衛生感染対策

- ・検便 給食、乳児担当職員 毎月1回
- その他の職員 年1回 ※保育でクッキングを実施する月は行う

イ) 会議

- 勉強会(11回) 小グループでの保育の見直しを実施 研修報告
- 代表者会(毎週金曜日) 各クラスの子どもについての実態収集に努める

V 家庭との関わり

- ・園だより、クラスだよりの発行
- ・きつずノートにて、日々の活動の様子を知らせる
- ・0~3歳児は連絡帳にて個別の対応を行う
- ・年1回の保育参観を実施(1~3月)
- ・希望者個人面談(8,9月)

・相談、苦情

月 日	相談者	内 容	対 応
R4.4.8	0歳児女児 保護者 (父・母) (口頭にて)	<ul style="list-style-type: none"> ・特食の際、白湯または麦茶の提供を依頼したが、牛乳を飲まされた上、きちんとした謝罪がなかった。 ・きつずノートに写真の掲載がなかった。 ・1日園で過ごしたのにも関わらず、おむつが1枚しか返ってこなかったり、他の子の荷物が間違えて入っていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園長、主幹で保護者の意見を聞いた後、担任を交えて話をする。牛乳提供についてと着替えの間違いについては謝罪する。きつずノートの写真に関しては、改めて写真の撮り方・意味を説明する。 ・排尿の回数については、記録に残すようにする。
R4.6.10	0歳児男児 保護者(母) (口頭にて)	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、怪我が多い。 ・きつずノートが連絡帳とほぼ同じ内容で、園での様子がよくわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園での傷、怪我なのか家での傷なのか、朝、登園した際の視診の徹底を職員間で確認する。 ・きつずノートはクラスとしての情報発信、連絡帳は、個人的な様子を伝えるツールである、ということを再確認する。 ・報告、連絡、相談の徹底に努める。
R4.7.20	3歳児女児 保護者(母) 口頭にて	<ul style="list-style-type: none"> ・面談で「集中力がない」と言われたが、うちの子だけなのか ・給食のことも含め、マイナスなことを言われることが多く、母親自身も苦痛に感じている 	<ul style="list-style-type: none"> ・主幹が保護者の相談を受けた後、担任に給食時の対応や保護者対応について確認をする。給食が苦手な本児に対して、担任も色々な方法を考えながら対応している。今後、保護者の気持ちに寄り添いながら、対応していくようとする。
R4.9.30	3歳児男児 保護者(父) 口頭にて	<ul style="list-style-type: none"> ・面談の際、否定的なことばかり言われ、母親がショックを受けている、とのこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園長が保護者の相談を受けた後、担任に面談の様子等確認する。本児の母親は、仕事が忙しく送迎をすることがほとんどなく、直接話をする機会が持てないのが現状である。保護者とのコミュニケーションの図り方を考える。
R4.12.5	0歳児女児 保護者(母) 口頭にて	<ul style="list-style-type: none"> ・登園した際、解熱剤を使ったかどうかの確認をされた。熱が下がって連れてきたのに、疑われている感じがした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主幹が保護者の相談を受けた後、担任に確認。コロナ禍で、職員も熱対応に敏感になっていたためか、言い方に問題があったようだ。保護者への伝え方について、0歳児職員間で確認し合い、同日夕職員が保護者に謝罪する。

IV 地域との関わり

令和4年度 コスモスくらぶ報告書

コスモス認定こども園

実施日	対象年齢	参加世帯	内 容
R4.7.8	0~3歳児	7世帯	触れ合い遊び、絵の具遊び
R4.9.2	0~3歳児	3世帯	夏祭りごっこ
R4.9.16	0~3歳児	6世帯	お面作り、おもちゃ遊び
R4.10.21	0~3歳児	7世帯	親子でミニミニ運動会
R4.11.11	0~3歳児	6世帯	感触遊び、玩具遊び
R4.12.2	0~3歳児	7世帯	わくわくクリスマス会
R5.1.20	0~3歳児	6世帯	こま作り、おもちゃ遊び
R5.2.10	0~3歳児	9世帯	お楽しみ会

R4年度事故発生状況

発生日時	事故者氏名	発生状況	対応
R5.4.12 8:10	1歳児男児	遊具を持って歩いている際、マットの段差に躓いて転倒。玩具で、右眉上と右目尻が切れる。	野崎クリニックを受診。消毒をしてもらい、軟膏を処方される。(通院1日)
R4.5.28 11:00	4歳児女児	本児が「うんていをしていたら、(左)肘の下が痛くなつた」と訴える。左肘は少し動かせるものの腕をあげることを痛がる。	油木田整形外科を受診。亜脱臼と診断される。(通院1日)
R4.6.15 15:00	3歳児男児	本児が立ち上がった時、他児が後方から抱きしめたため、バランスを崩し後ろに倒れる。倒れた際、窓のサンに後頭部をぶつける。	野崎クリニックを受診。消毒のみ。(通院1日)
R4.6.15 15:00	3歳児男児	立ち上がった他児を後方から抱きしめた際、バランスを崩し後ろに倒れる。倒れた際、窓のサンに後頭部をぶつける。	野崎クリニックを受診。消毒のみ(通院1日)
R4.8.4 15:40	4歳児女児	数名でサッカーをしていた際、他児の足に引っ掛かり転倒。階段近くで転倒したため、階段で前歯を打つ。	徳地歯科を受診。特に治療はなく、様子を見ておくようにとのことであった。(通院1日)
R4.8.17 8:30	5歳児男児	園庭で遊んでいた際、他児が払った砂が本児の右目にかかり、痛みを訴える。	菅田眼科を受診。目に傷は見られないが、点眼薬を処方され様子を見ることとなる。(通院1日)
R4.9.7 14:10	1歳児男児	昼寝後、布団の端に足がひっかかり転倒した際、近くにあった籠に歯茎をぶつけ出血する。	徳地歯科を受診。レントゲンを撮り、異常は見られなかった。消毒をしてもらい、軟膏を処方される。希に歪みが出てくるなどの症状が出る可能性もあるため、1ヶ月後に再度受診。異常はなかった。(通院2日)
R4.9.14 15:00	4歳児女児	おやつ後、床の雑巾がけをしている時、雑巾が滑らず、床で口を打ち、歯茎付け根から出血する。	徳地歯科を受診。レントゲンの結果、歯に異常は見られなかつたが、上唇小帯を切っていたため、軟膏を処方される。1ヶ月後に再度受診。異常はなかつた。(通院2日)
R4.10.1 11:00	5歳児男児	園庭の椅子に座り水分補給をしている際、水筒が置き物にあたつたため前歯を打つ。出血は見られなかつたが、歯のぐらつきがあつた。	徳地歯科を受診。レントゲンを撮るが、特に異常は見られなかつた(通院1日)
R4.10.4 16:00	4歳児男児	園庭の臺梯で遊んでいたところ、右肘に痛みを訴える。本児は、今までに数回脱臼することがあつたため、脱臼を疑う。	油木田整形外科を受診。右肘脱臼と診断される。(通院1日)
R4.11.15 16:00	5歳児男児	園庭で鬼ごっこをして走っている際、遊具(くるくるポップ)に躓き、前歯を打ち出血する	徳地歯科を受診。レントゲンを撮り、異常は見られなかつた。(通院1日)
R4.12.20 15:10	4歳児男児	おやつ後、床拭きをしていた他児が、本児にぶつかり、そのまま床に顔面をぶつける。前歯にぐらつきがみられた。	徳地歯科を受診。前歯は永久歯への生え替わりの時期でぐらつきは特に心配ない、とのこと。かみ合わせを良くするため、乳歯を少しけずる(通院1日)
R5.2.6 16:00	5歳児男児	ホールで、駒を回して遊び、転がった駒を取りに行こうとした走った際、右足の親指を傷め、患部に腫れが見られた。	油木田整形外科を受診。レントゲンの結果、捻挫と診断され、ギブスをはめることとなる。1ヶ月後(3/7)にギブスが外れる。(通院4日)
R5.2.25 11:00	2歳児男児	園庭で1時間ほど遊び、保育室に戻ってきた際、本児が首を痛がるが、特に気になる様子はなかつたため、継続して見ていた。昼寝後再度痛みを訴える。	福山整形外科を受診。レントゲンの結果、骨に異常はなく、ひねってしまったのだろう、とのこと。塗り薬と飲み薬を処方される
R5.3.17 10:00	1歳児男児	積み木の取り合いから、他児が本児の右目周辺をひっかく。	菅田眼科を受診。目に傷は見られないが2種類の点眼薬を処方される。(通院2日)